

りん・かん

古賀市りんぼ・かん通信 Vol.5

古賀市りんぼ・かん通信“りん・かん” 発行日 2009年4月20日 発行 古賀市りんぼ・かん 〒811-3106 福岡県古賀市日吉3丁目14-1 TEL/092-943-4222代 FAX/092-943-4244
E-Mail / rinpokan@city.koga.fukuoka.jp 印刷 コロニー印刷

JRししぶ駅開業

JR鹿児島本線古賀～福工大前駅間に、JR駅としては古賀市内3番目の駅として「ししぶ駅」が3月14日から開業。同駅西口側には古賀市りんぼ・かんがすぐ目の前。古賀市北部(千鳥・花見・舞の里地区など)から「JRを使ったりんぼ・かんへ来館」ということも夢ではなくなりました。



りんぼ・かん
RINPO・CAN

古賀市りんぼ・かん ☎943-4222 日吉3-14-1



CONTENTS

- 表紙…JRししぶ駅開業——1p
- 地元をあげて新駅誕生を祝いました——2～3p
- りんぼ・かんへ行こう——4～5p
- RINPO・CAN INFORMATION——6～7p
- りん・か～んが“特別賞”——7p
- チャレンジャー・募集中——8p
- RINPO・CAN一句——8p

JR博多駅までわずか18分！ 地元をあげて新駅誕生を祝いました

古賀市りんぼ・かんに最も近いJR駅として、古賀市内3番目の新駅「ししぶ駅」がよいよ開業。

JR九州のダイヤ改正が行われた3月14日には、同駅前広場と駅構内で「ししぶ駅開業式典」が古賀市や地元関係者、国会議員など多くの参列者が出席して行われました。

式典は午前10時から始まり、中村隆象古賀市長やししぶ新駅建設促進期成会会長の三好貴一市議会議員らがいっしょに立ち、「古賀原人太鼓」などのアトラクションに引き続き、参列者代表によるテープカット・くす玉割りなどが行われました。

また、同駅2番ホームでは11時13分発の上り門司港行き電車での出発式も行われ、この日、1日駅長に任命された古賀西小学校の児島健太くん



1日駅長に任命された古賀西小学校の児島健太くん（1年生）と清原萌々さん（1年生）が五所泰幸駅長の笛の合図で「出発進行！」。



3月14日からの営業開始に合わせ、ししぶ新駅では西側・東側の駅前広場も整備、西鉄バス（東側）や市内循環ミニバス（西側）などの運行や、自家用車などでの送迎に便利なロータリーなども兼ね備え、乗降客の増大が大いに期待されています（写真は同駅西口側）。

（1年生）と清原萌々さん（1年生）が大きく右手を上げて「出発進行！」を合図。多くの地元市民らに見送られ、同列車は次のJR古賀駅に向けて出発しました。

この新駅開業に合わせ、地元鹿部区でも午後

から鹿部区公民館で盛大な祝賀会が開かれ、市民そろって新駅誕生を祝いました。

ししぶ新駅は1日の普通列車上下計162本が停車（普通のみ停車）、乗降客約4,000人を見込んでいます。

白を基調にしたモダンな駅舎には、美明地区（駅東側）と日吉地区（駅西側）とを結ぶ自由通路もオープン。送迎用の車の移動に便利な駅前ロータリーも東西に完備しています。また、東西入り口と各ホームにはそれぞれエレベーターも設置され、利用者の利便性も図られています。



改札口横にはJR職員室や待合室も完備、また、西口・東口側にはそれぞれエレベーターを設置。もちろん、1番・2番ホームにも乗降客用のエレベーターが完備しています。また、美明側（東口）と日吉側（西口）とを結ぶ自由通路はゆったりしており、誰でも自由に行き来できます。

INTERVIEW

インタビュー

地元が望んだ待望の新駅

地元鹿部区長 矢部桂吾さん

昨年、西鉄宮地岳線が廃止され、市内を走る西鉄バスも縮小されたりと、車を持たない高齢者が多いこの地区では待ちに待った交通機関だといえます。

駅完成までには地元としてもたいへんな苦労がありました。これだけりっぱな駅誕生に感激でいっぱいですが、これからどれだけ市民が利用するのかが気になりますが、駅周辺がおおいに活気づくのではと、地元では期待しています。

また、線路を挟んで西側と東側と分かれていた行政区（約800世帯）が、駅の自由通路を通して気軽に行き来できるようになり、ほんとうに便利になりました。



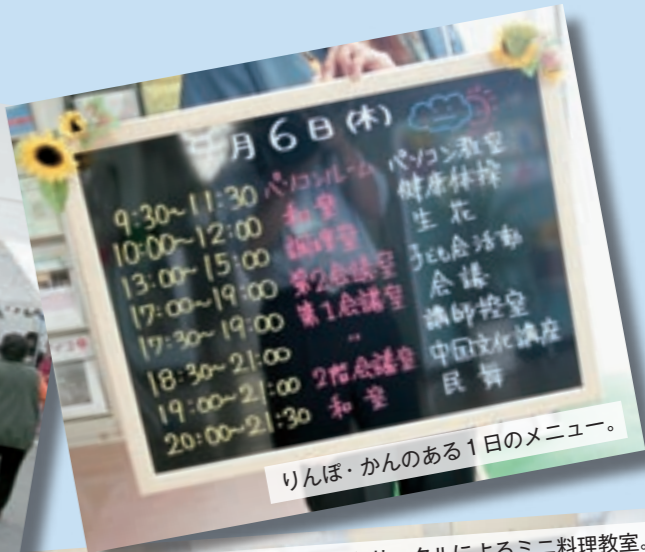
駅誕生を記念して地元では“和手ぬぐい”を製作しました

りんぽ・かんへ行こう!

8月9日の長崎原爆投下日に合わせ、被爆地長崎を訪れる長崎平和学習。



毎年行っているりんぽ・カーニバルには多くの市民が……。参加者には豚汁とおにぎりがふるまわれました。



りんぽ・かんのある1日のメニュー。

小学生を対象に行う「夏休み異文化コミュニケーション」。複数のネイティブティーチャーが講師陣という「豪華版」です。



長崎平和教室で行ったキャンドルイベント。牛乳空きパックを再利用した手作りキャンドルがズラリ。



春休み、秋休み、冬休みを利用して行う「小学生英会話教室」。



人気メニューの韓国文化教室では、初級コースを終えた受講生みんなが韓国体験ツアーも行いました(写真は韓国釜山)。



調理室を利用して行われる自主サークルによるミニ料理教室。



地域人権福祉教室「茶道」。このほか、着付けや舞踊、生花なども行われています。



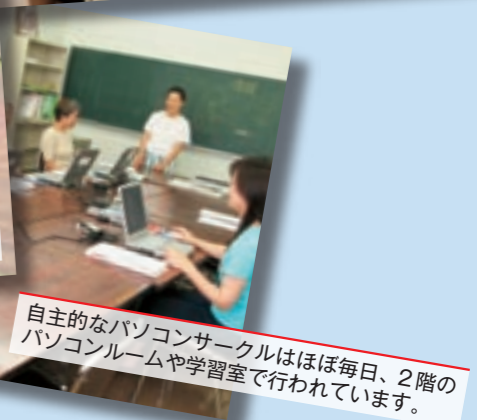
こちらも古賀市りんぽ・かんの人気メニュー「中国文化教室」(写真は第1期生)。



長崎原爆投下時刻に合わせて平和教室参加者全員で「黙祷」



自主的なパソコンサークルはほぼ毎日、2階のパソコンルームや学習室で行われています。



楽しいバスハイクなど、もちろん今年も親子で参加できるさまざまなイベントも企画中。



夏休みを利用して行われる英語での異文化コミュニケーション教室。「生」の英語に触れられるチャンス!



今年も第4期生の募集が決まった韓国文化教室(写真は第1期生)の学習風景。韓流ブームはまだまだ終わらない?



集う・学ぶ・遊ぶ

古賀市りんぽ・かんでは、館が行う隣保事業のほか、自主グループによるさまざまな交流の場として多くの市民が利用しています。集う・学ぶ・遊ぶ。りんぽ・かんの人気メニューをフォトアルバムにしてみました。あなたも一度、りんぽ・かんを体験してみませんか。

英語で異文化コミュニケーション!

夏休み英語文化教室

学習指導要領が改訂され、小学校からも英語教育が導入され始め、学校での英語が占める割合はこれまで以上に大きくなりそうです。

英語は世界中で使用されていて、さまざまな人たちと分かり合える便利なツールです。市りんぽ・かんで実施する「英語文化教室」では、たくさんの国々の人たちと知り合い理解しあうための英語を、外国籍を持つ講師陣が子どもたちに遊びや歌などを通して楽しく伝えます。

今年も市内小学生の1～3年生を対象に実施しますので、英語を通しての楽しい「異文化コミュニケーション」にチャレンジしませんか。

対象／市内小学校1～3年生

日程／8月17日(月)～21日(金) 10時～12時

※詳しい内容や募集要項は市内各小学校を通じてチラシを配布します。



アジアの英語圏からやってきた充実の講師陣



平和のたいせつさを肌で感じる体験ツアー

夏休み「平和人権教室」

1945年(昭和20年)8月9日午前11時2分、長崎に原爆が落とされ街は廃墟と化し、一瞬にしてかけがえのないたくさんの命が奪われました。私たちは過去の戦争を反省し、原爆被害の悲惨さと今なお続く被爆者の苦しみを忘れてはいけません。

世界の恒久平和は人類共通の願いです。そして、戦争は最大の人権侵害です。もう二度と過ちを繰り返すわけには行きません。

そんな願いを込めて、市りんぽ・かんで夏休み期間中に子どもたちを対象にした夏休み「人権教室」を開催しています。昨年は被爆体験者の話を聞いたり、平和の願いを込めて牛乳パックを利用したキャンドル作りなどの事前学習を経て、被爆地長崎を訪れて原爆投下時刻に世界各地から集まった人々と黙祷をささげ、原爆資料館などを見学してきました。戦争や原爆の悲惨さを学ぶことを通じて「平和のたいせつさ」を肌で感じる市りんぽ・かんの夏休み「人権教室」にぜひご参加ください。

対象／市内の小学生

日程／8月5日(水)～7日(金)…キャンドル作りや平和をテーマにした映画上映会・キャンドルのタペなど
8月9日(日)…長崎への体験バスツアー

※詳しい内容や募集要項は市内各小学校を通じてチラシを配布します。

古賀市りんぽ・か通信 “りん・か～ん” が特別賞に

全国の隣保館(全隣協加盟約1,000館)で発行されている「隣保館だより」の中から優れた作品を表彰する第8回全国隣保館だよりコンテスト(2年に1回開催 主催/全隣協 後援/厚生労働省ほか)で、古賀市りんぽ・か通信「りん・か～ん」(Vol.4)が、特別賞の全国隣保館連絡協議会会長賞を受賞しました。これは、昨年九州ブロックで行われた九州コンテストで最優秀賞(Vol.1)に続いての連続受賞となり、製作にかかわっているりんぽ・かんスタッフの大きな励みになっています。

古賀市りんぽ・か通信“りん・か～ん”は年3回の発行を目指しており、りんぽ・かん周辺地域や古賀市内の各公共施設などで無料配布されています。



RINPO・CAN INFORMATION

古賀市りんぽ・かんのこれからの予定



りんぽ・かんへ行こう!

古賀市りんぽ・かん

〒811-3106 福岡県古賀市日吉3丁目14-1

☎943-4222(代) FAX 943-4244

E-Mail rinpokan@city.koga.fukuoka.jp

いつでも気軽に“寄り道”しませんか

りんぽ・かんの「よりみちタイム」

子どもたちを対象に宿題や自習、調べ学習などができるスペースを提供する市りんぽ・かんの「よりみちタイム」。学校帰りにいつでも気軽にプラリ“寄り道”しませんか。

開催日／毎週火～木曜日(祝日は除く) 16:00～18:30

対象／市内の小・中学生

「よりみちタイム」サポーターも募集中

子どもたちの宿題を見たり、自習や調べもの学習のお手伝いをしてくれるボランティアのみなさんを募集しています。りんぽ・かんスタッフといっしょに活動してみたいみなさん、気軽に市りんぽ・かんまでお問い合わせください。

即! 戦力を募集します

県立福岡高等技術専門校

県立福岡高等技術専門校では、即戦力となる人材を育成するための各種訓練生を募集しています。専門的な知識、総合的な技術を身につけ、将来の安定した収入へと結びつけるチャンス!ぜひご検討ください。募集内容などは市りんぽ・かん1階の展示ルーム内に掲示しています。詳しくは直接お問い合わせください。

県立福岡高等技術専門校

〒813-0044 福岡市東区早4丁目24-1 ☎681-0261

※福岡高等技術専門校では受講料は無料ですが、教科書、及び工具代などの必要経費として10,000円から20,000円程度が必要になる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

仕事を探している人に強い味方

りんぽ・かんの「おしごと情報検索コーナー」

市りんぽ・かんの1階展示室横に「おしごと情報検索コーナー」を設置しています。インターネットで就職情報が自由に閲覧できるほか、ハローワークから毎日送られてくる就職情報なども閲覧できます(古賀市無料職業相談所への登録が必要)。もちろん、古賀市無料職業相談所分室としての機能を持つりんぽ・かんで、スタッフが就労のための相談にも気軽に応じます。市民の方なら誰でも利用できますので、気軽にどうぞ。





りんぽ・かんパソコンルーム(2階)で開設

CHALLENGE

チャレンジ者・募集中
りんぽ・かんの「人気メニュー」へ
さあ、チャレンジしませんか

韓国文化(韓国語)教室 初級編
ITサポートセンター 毎週土曜日

りんぽ・かんの異文化教室 韓国文化(韓国語)教室 初級編

アニョハセヨ!福岡に住む私たちにとって最も身近な海外「韓国」。そんなお隣韓国の言葉を学びながら国の文化や歴史、さらには最新の芸能情報などを韓国の講師陣がわかりやすくおもしろく教える、ちょっぴり国際感覚が身につけられる異文化教室です。ぜひご参加ください。

韓国文化(韓国語)教室 初級編

日程 6月9日～10月
毎週火曜日19時～21時(祝日は除く)
定員 30人 場所 古賀市りんぽ・かん
講師 朴 永奎(パク ヨンキュ)

古賀市民なら誰でも受講できます。受講は無料ですが、教材費として3,000円程度が必要です。受講希望者ははがきに住所、氏名、連絡先(電話番号)を記入の上、5月29日(金)までに必着するようお申し込みください。応募者多数の場合は抽選で、受講決定者はりんぽ・かんから連絡します。

申し込み・問い合わせ 古賀市りんぽ・かん
〒811-3106 古賀市日吉3-14-1(JRししが駅西口側)
古賀市りんぽ・かん ☎943-4222

パソコンに関するご相談は 古賀市ITサポートセンター 毎週土曜日開設

「パソコンを購入したけど操作がよくわからない」「インターネットへの接続がうまくできない」など、パソコンに関する相談に応じる古賀市ITサポートセンターを古賀市りんぽ・かんパソコンルームに開設します。ご自分のパソコンを直接持ち込んでの相談や電話での問い合わせに専門スタッフが応じますので、パソコン初心者のみなさん、気軽にご利用ください。

開設日 5月23日～平成22年3月13日までの毎週土曜日
(8月15日・12月26日・1月2日は除く)
開設時間 9時～17時(12時～13時は除く)
開設場所 古賀市りんぽ・かん 古賀市日吉3-14-1
(JRししが駅西口側)パソコンルーム(2階)
電話での相談 ☎943-4222
※ITサポートセンターに関する問い合わせは社会教育課
(☎942-1111)まで。

PROFILE

韓国文化教室 講師
朴 永奎(パク ヨンキュ)

1967年、韓国忠州市出身。韓南大学校師範大学教育学科卒業後、1994年に日本留学のため来日。1999年に琉球大学院教育学研究科・教育学修士、2005年には九州大学院人間環境学府・教育学博士を取得。現在はアジア教育史学会会員、韓国教育史学会会員、大学の非常勤講師などを歴任しながら、国際交流協会外国語ハングル講師としても活躍中。古賀市りんぽ・かんの「異文化教室」は2007年度から携わっている人気講師。福岡市在住。



RINPO・CAN 5旬

●古賀市りんぽ・かんで2007年度から始まった韓国・中国の異文化教室はたいへんな人気で、特に韓国文化教室は今回の募集が第4期生、5教室(1期生が2教室)目となります。●もともと私たちが住む古賀市は、お隣韓国とは歴史的にも深いかわりを持っており、江戸時代(1607年～1811年)に12回訪れた朝鮮通信使の一行をもてなすため、地元の食材が使われたという逸話も残って



います。●また、中国との関係となればさらに歴史は文永(1274年)・弘安(1281年)の役(元寇襲来)の時代までさかのぼることになります。●中国の明、清の時代、あるいは韓国李氏朝鮮王朝(1392年～1897年)の時代からの文化や歴史についてもっと詳しく知りたい方は、ぜひともりんぽ・かんの「異文化教室」へご応募ください(中国文化教室の募集は秋以降になる予定です)。